侍

コストパフォーマンスに優れたSSDがバージョンアップしてリニューアル!

ステンレス脱気筒SSD

丸型 角型

侍ステンレス脱気筒SSD丸型

侍ステンレス脱気筒SSD角型

湿り空気圧を外部へ逃がす優れもの

下地の残存水分や湿り空気が太陽熱で熱せられることにより
発生する「湿り空気圧」を外部へ排出し、防水層のフクレを防ぎます。

ステンレスSUS304使用

ステンレスSUS304を使用しているため、
優れた耐食性があります。

シンプルな形状

施工し易いシンプルな形状です。

選べる形状

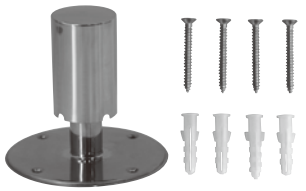
本体基盤部の形状を丸型と角型の
2種類から選択する事が出来ます。

YAMASO
Consideration Creation Company

侍ステンレス脱気筒SSD 丸型・角型 取扱説明書

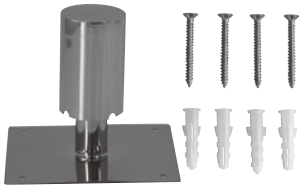
商品内容

丸型



●付属品（1個につき）
・プラグ4本
・ステンレスビス4本
●荷姿
侍ステンレス脱気筒SSD丸型
1ケース2個入り

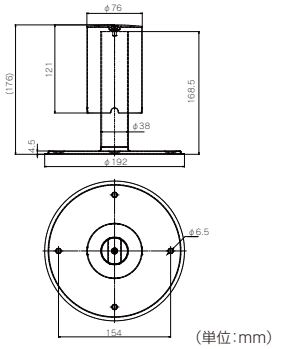
角型



●付属品（1個につき）
・プラグ4本
・ステンレスビス4本
●荷姿
侍ステンレス脱気筒SSD角型
1ケース2個入り

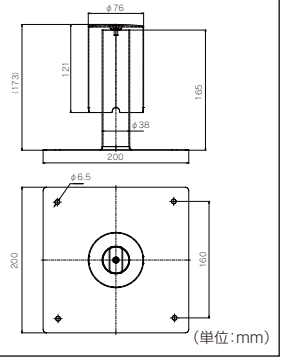
寸法図

丸型



(単位:mm)

角型

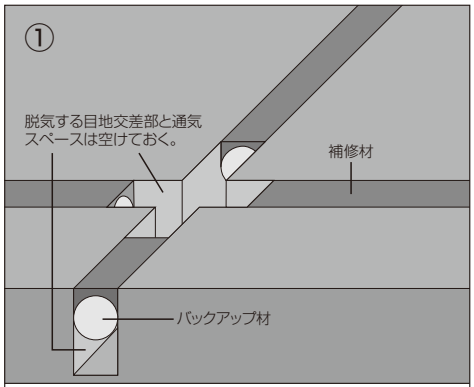


(単位:mm)

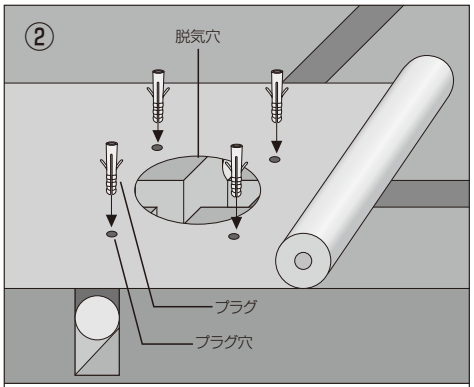
⚠ 注意 ・ケガを防ぐため脱気筒を取り扱う際には必ず手袋等を着用して下さい。 ・破損の原因になりますので脱気筒に乗ったり衝撃を与えないで下さい。

塗膜防水施工例 — 目地、通気・緩衝シートを利用した施工例 —

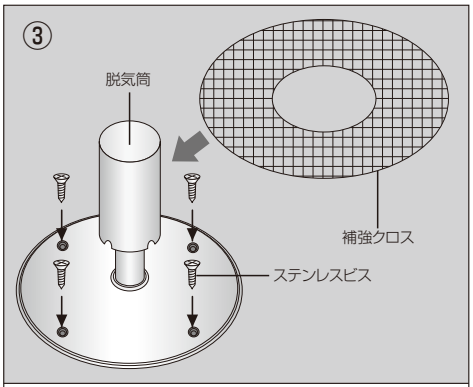
※下記の施工手順は一例になりますので実際の施工方法は各防水メーカーの仕様に準じてください。



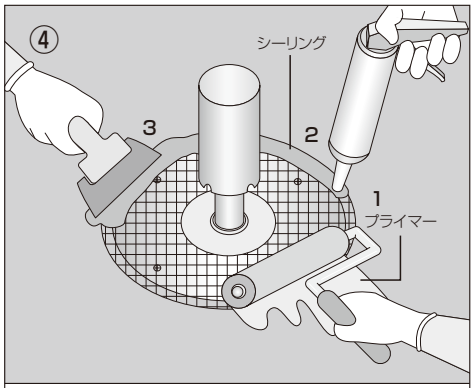
目地をきれいに清掃し、バックアップ材を詰め、その上から補修材等で補修する。バックアップ材等は脱気筒を取り付ける目地交差部周辺には詰めない。また、目地を全て塞がないようにし、十分に通気できるスペースを空けて詰める。



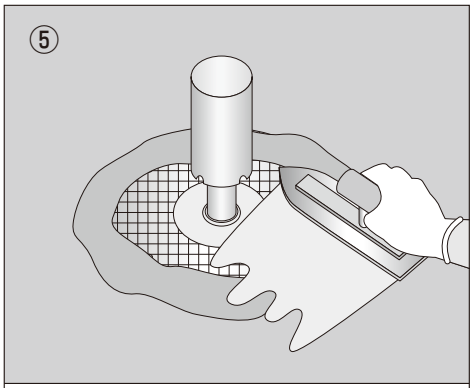
下地に通気・緩衝シートを施工し、カッター等を用いて目地交差部に脱気穴（φ50mm）を開ける。次にドリル等を用いて通気・緩衝シートの上から下地に脱気筒固定用のナイロンプラグ穴（φ5mm）を開け、プラグを打ち込む。



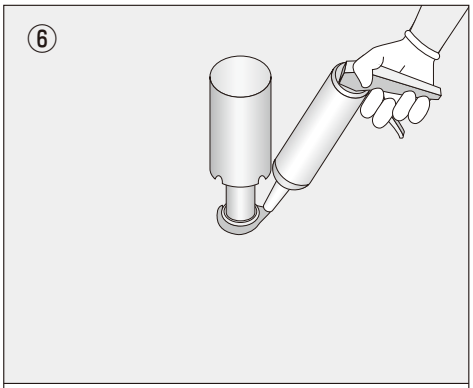
プラグに合わせて脱気筒を置き、ステンレスビスで固定する。
市販の補強クロスを適当な大きさに切り、脱気筒の上にかぶせる。



1 必要に応じて補強クロスの上から本体基盤部全体にプライマーを塗布する。
2 脱気筒と下地の間の段差に沿ってシーリングを打つ。
3 ゴムベラ等を用いてシーリング材を平滑にし、端末部の段差を無くし補強する。



コテ、ゴムベラ等を用いて塗膜防水を塗布する。塗膜防水が硬化後、刷毛・ローラーを用いてトップコートを塗布する。



脱気筒と接合する防水層端末部分をシーリングする。

YAMASO
Consideration Creation Company

株式会社 山装

〒236-0004 横浜市金沢区福浦2-18-17
TEL:045-781-7821 FAX:045-781-7824
URL:http://www.yamaso-y.co.jp